

板橋区の景況

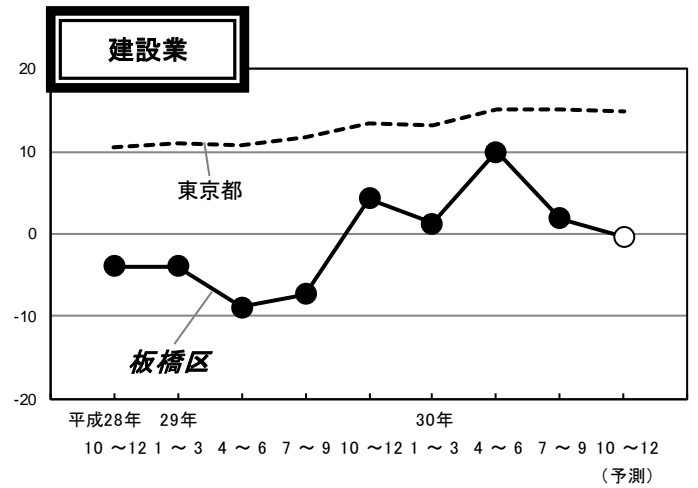
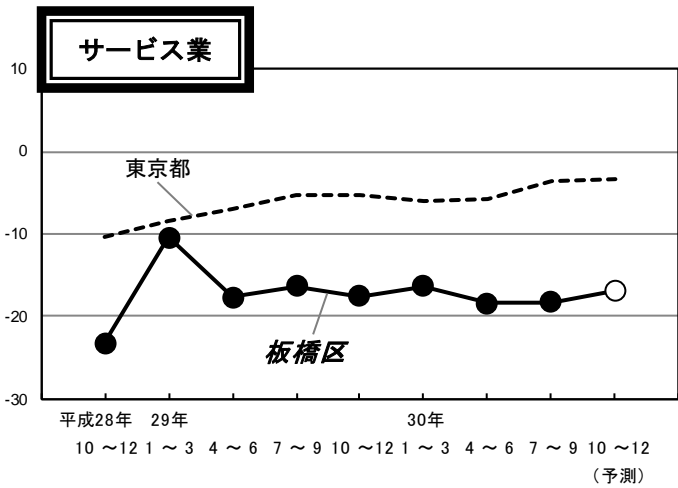
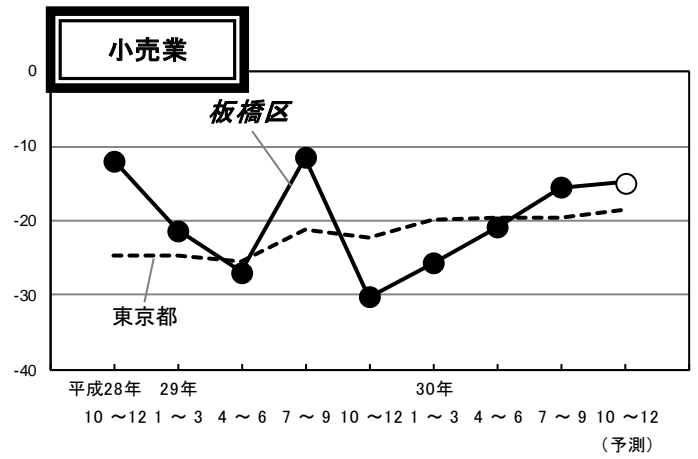
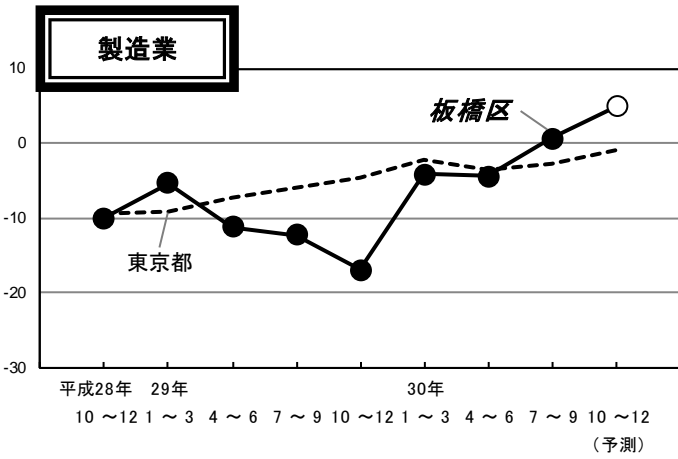
これは、平成30年9月上旬に調べた区内
中小企業の景気動向と、これから先の
3か月間（平成30年10～12月期）の予想
をまとめたものです。

平成30年7～9月期

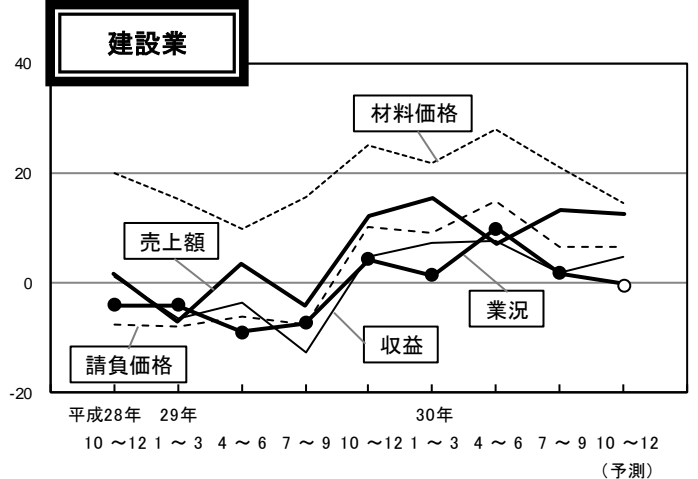
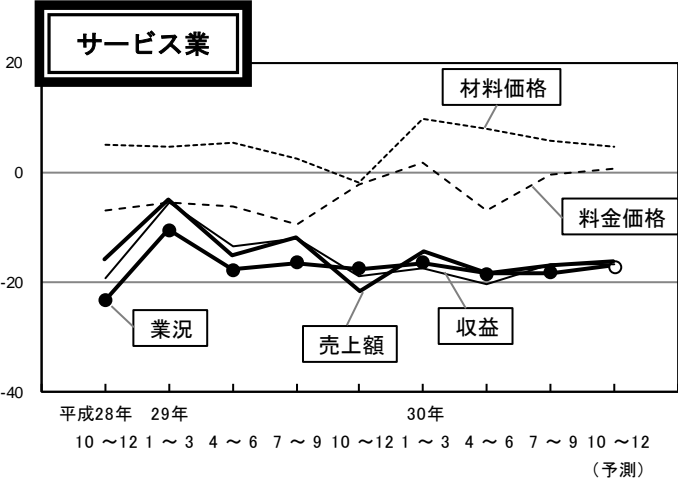
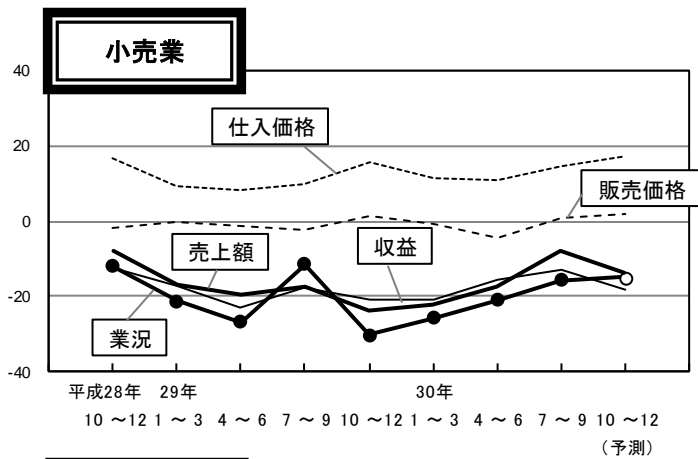
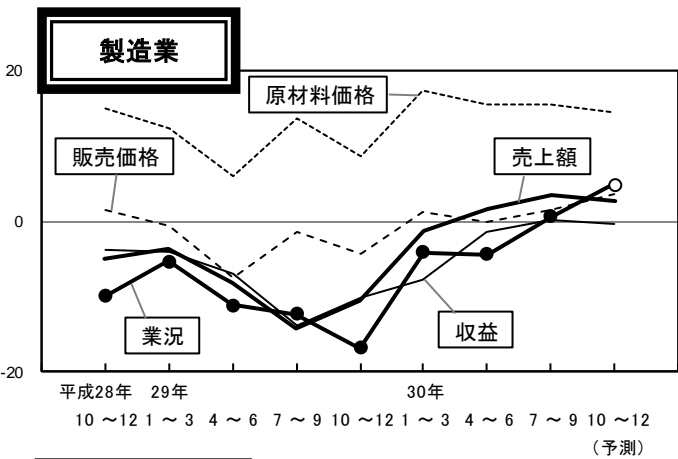
調査対象 製造業 84社 小売業 67社
サービス業 60社 建設業 58社
調査方法 面接聴取
調査機関 (一社)東京都信用金庫協会
分析・作成 (株)タイム・エージェンツ

								
		好調	← 普通 →			→ 不調		
製造業		20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
小売業		10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下
サービス業		15以上	14～5	4～△5	△6～△15	△16～△25	△26～△35	△36以下
建設業		20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
製 造 業	前期		<p>業況は前期より 5.0 ポイント増の 0.6 とわずかな良好に転じた。売上額は前期より 1.8 ポイント増の 3.4 と前期同様の水準で推移し、収益は前期より 1.8 ポイント増の 0.3 と増加に転じた。資金繰りは前期より 3.8 ポイント増の -2.2 とやや苦しさが和らいだ。来期の業況は、今期より 4.4 ポイント増の 5.0 とやや良好感が強まるとみている。</p>					
	今期							
	来期							
小 売 業	前期		<p>業況は前期より 5.3 ポイント増の -15.6 と厳しいながらも改善がみられた。売上額は前期より 9.6 ポイント増の -8.0 と大きく減少が弱まり、収益は前期より 2.3 ポイント増の -13.1 とわずかに減少が弱まった。資金繰りは前期より 2.0 ポイント減の -20.4 と前期同様の苦しさが続いた。来期の業況は、今期より 0.7 ポイント増の -14.9 と今期同様の厳しさが続くとみている。</p>					
	今期							
	来期							
サ ー ビ ス 業	前期		<p>業況は前期より 0.1 ポイント増の -18.3 と前期同様の厳しさが続いた。売上額は前期より 1.6 ポイント増の -16.8 と前期同様の水準で推移し、収益は前期より 3.6 ポイント増の -16.7 とやや減少が強まった。資金繰りは前期より 1.1 ポイント増の -9.1 と前期同様の厳しさが続いた。来期の業況は、今期より 1.4 ポイント増の -16.9 と今期同様の厳しさが続くとみている。</p>					
	今期							
	来期							
建 設 業	前期		<p>業況は前期より 8.1 ポイント減の 1.8 と大きく良好感が弱まった。売上額は前期より 6.1 ポイント増の 13.3 と大きく増加が強まり、収益は前期より 6.0 ポイント減の 1.8 と大きく増加が弱まった。資金繰りは前期より 0.7 ポイント増の -8.9 と前期同様の厳しさが続いた。来期の業況は、今期より 2.1 ポイント減の -0.3 とわずかな悪化に転じると予想している。</p>					
	今期							
	来期							

板橋区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益の動き（実績）と来期の予測



板橋区 業種別 経営上の問題点

	製造業		小売業		サービス業		建設業	
第1位	売上の停滞・減少	36 %	売上の停滞・減少	43 %	売上の停滞・減少	48 %	人手不足	33 %
第2位	同業者間の競争の激化	35 %	大型店との競争の激化	27 %	同業者間の競争の激化	35 %	同業者間の競争の激化	31 %
第3位	利幅の縮小	16 %	同業者間の競争の激化	25 %	人手不足	15 %	売上の停滞・減少	26 %
第4位	工場・機械の狭小・老朽化	11 %	商店街の集客力の低下	21 %	利幅の縮小	12 %	材料価格の上昇	19 %
							下請の確保難	19 %
第5位	販売納入先からの値下げ要請	10 %	利幅の縮小	15 %	大企業との競争の激化	10 %	利幅の縮小	12 %
					天候の不順	10 %		

板橋区 業種別 重点経営施策

	製造業		小売業		サービス業		建設業	
第1位	経費を節減する	49 %	経費を節減する	43 %	経費を節減する	45 %	経費を節減する	52 %
第2位	販路を広げる	48 %	宣伝・広告を強化する	28 %	販路を広げる	37 %	販路を広げる	33 %
							人材を確保する	33 %
第3位	情報力を強化する	18 %	品揃えを改善する	24 %	人材を確保する	18 %	情報力を強化する	24 %
			商店街事業を活性化させる	24 %				
第4位	人材を確保する	14 %	売れ筋商品を取り扱う	12 %	宣伝・広告を強化する	17 %	技術力を高める	14 %
第5位	新製品・技術を開発する	11 %	人材を確保する	9 %	提携先を見つける	7 %	労働条件を改善する	9 %

東京都の景況

<製造業>

業況は前期より改善が見られるも大きな変化はなかった。売上額・受注残・収益は前期同様に推移した。価格面では、販売価格は上向きで推移し、原材料価格はやや上昇幅が拡大した。来期の業況は水面下ながら改善するとみている。売上額は好転し、受注残は今期同様の水準で推移し、収益は水面下ながら持ち直すと予想している。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上・収益は前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格は前期並みの上昇が続いた。来期の業況は今期同様の厳しさが続くとは予想している。売上額・収益は今期並の減少が続くとみている。

<サービス業>

業況は前期同様に水面下ながら改善した。売上は減少幅が縮小し、収益の減少も縮小傾向で推移した。価格面では、料金価格はわずかに上昇に転じ、材料価格は前期同様の上昇が続いている。来期の業況は今期同様の景況感で推移すると予想している。売上額は増減なくとの予想だが、収益は減少幅が縮小すると予想している。

<建設業>

業況は良好感が続き、売上額・受注残・施工高はいずれも前期同様の増加が続いた。収益は、やや増加傾向を強めた。価格面では、請負価格は前期水準と同様の上昇が続き、材料価格はさらに上昇圧力が高まっている。来期の業況も今期並の好調感が続くとは予想している。売上額・施工高は今期並の増勢が続くものの、受注残・収益は増加幅がやや縮小すると見ている。

特別調査「中小企業経営と『人生100年時代』」

問1. 10年後の自社の経営展望と社長の年齢階層

	10年後の自社の経営展望					社長の年齢階層					
	事業拡大	現状維持・横ばい	事業縮小	廃業・事業譲渡予定	わからない	20歳代、30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	
全体	16.6	49.4	11.3	5.3	16.6	2.2	13.4	26.9	26.9	30.3	
業種	製造業	17.9	48.8	10.7	6.0	15.5	2.4	10.7	32.1	26.2	28.6
	小売業	6.0	46.3	16.4	10.4	20.9	3.0	9.0	22.4	28.4	37.3
	サービス業	10.0	51.7	13.3	3.3	20.0	1.7	16.7	23.3	23.3	35.0
	建設業	22.4	50.0	6.9	1.7	17.2	-	12.1	25.9	25.9	34.5

問2. 経営者としていつまで現役をつづけるか

		60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	健康が続く限り生涯現役	後継者に托せるようになるまで現役	生活資金の見通しがつくまで現役	まったく考えていない
		全体	0.9	0.6	8.5	12.9	5.3	5.3	24.8	25.7	1.3
業種	製造業	-	2.4	8.4	20.5	4.8	2.4	16.9	28.9	1.2	14.5
	小売業	-	-	4.5	11.9	6.0	6.0	28.4	22.4	3.0	17.9
	サービス業	1.7	-	10.0	10.0	6.7	6.7	30.0	20.0	-	15.0
	建設業	1.7	-	12.1	8.6	5.2	8.6	31.0	20.7	-	12.1

問3. 経営者を引退した後の生活資金について

		貯蓄・資産がすでに十分ある	会社からの退職金が見込める	年金・保険が見込める	何とかなる	貯蓄・資産が十分ではない	会社からの退職金が見込めない	年金・保険が見込めない	何となく不安である	まだ考えていない	引退しない
		全体	18.2	3.1	3.8	15.0	15.4	1.9	1.6	11.3	27.0
業種	製造業	20.2	2.4	3.6	17.9	14.3	1.2	2.4	4.8	31.0	2.4
	小売業	16.7	4.5	3.0	16.7	19.7	3.0	1.5	12.1	19.7	3.0
	サービス業	11.7	-	1.7	11.7	20.0	3.3	-	16.7	31.7	3.3
	建設業	15.5	3.4	3.4	17.2	8.6	-	3.4	17.2	29.3	1.7

問4. 社長個人の資産管理・運用

		預貯金(円貨)	外貨預金	債券(国債・社債等)	投資信託	株式	不動産	個人年金保険	共済等其他保険商品	仮想通貨	何もしていない
		全体	69.4	0.6	-	6.0	4.7	25.6	13.6	8.5	0.6
業種	製造業	78.6	-	-	7.1	7.1	17.9	11.9	14.3	-	10.7
	小売業	69.7	-	-	6.1	1.5	25.8	16.7	4.5	1.5	15.2
	サービス業	65.0	-	-	6.7	6.7	18.3	13.3	8.3	-	18.3
	建設業	58.6	1.7	-	5.2	-	32.8	8.6	6.9	1.7	20.7

問5. 現役を退いた後の生活イメージ

		家族との時間を過ごす	ボランティア・社会貢献活動	趣味や娯楽	何もせずゆとり過ごす	技能・ノウハウの次世代への伝承	自己啓発・学び直し	新たに起業する	生涯現役の経営者でいたい(引退しない)	現役を退いても会社に関わりたい	その時に考える(今は考えていない)
		全体	37.6	5.3	38.9	11.0	3.8	6.3	0.3	5.0	8.2
業種	製造業	47.6	2.4	47.6	11.9	6.0	2.4	-	3.6	3.6	19.0
	小売業	39.4	7.6	28.8	12.1	1.5	4.5	-	10.6	4.5	22.7
	サービス業	38.3	6.7	36.7	8.3	1.7	5.0	1.7	5.0	8.3	25.0
	建設業	29.3	3.4	32.8	15.5	5.2	8.6	-	5.2	13.8	19.0

この調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

板橋区 産業経済部 産業振興課

TEL : 03 (3579) 2172 FAX : 03 (3579) 9756